

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

1 目指す姿と数値目標

経営理念

感性に訴えるこだわりのもの造りを通じてお客様のライフスタイルをより個性豊かなものに演出する事に挑戦し続ける

2 中長期の経営戦略

1. 人材育成・文化醸成

新評価制度導入。HKSフィロソフィー・ミッション・ビジョン・バリューを全社浸透。従業員が学び合い、皆で成長する文化を醸成

2. 顧客品質向上

顧客要求を製品開発に反映させる各種手法を導入。お客様を不安にさせない、不満を作らない取組を推進

3. 新規市場開拓

新たなグローバル市場を模索。サスペンション・マフラー・エンジン・過給制御部品等の内製部品でコスト戦略を強化

4. ブランド強化戦略

Made in Fujinomiyaでファン拡大。マフラーのハイエンド・エントリーゾーンすみ分け。4WD車の仕向け地別パッケージ展開。日生工業と連携し旧車部品展開推進。

3 対処すべき課題

① 米国市場環境への対応

- ・ 米国輸入関税問題。現地セミアウト価格上昇に伴う顧客需要減退対策
- ・ 輸出関税による利益率低下への対処
- ・ アフターパーツ需要落ち込み。製造受託事業における委託企業需要減少の補完

② 電動化・カーボンニュートラル対応

- ・ EV・HV開発加速への対応
- ・ 温室効果ガス削減。再生エネルギー活用・リサイクル技術向上への取組
- ・ 脱炭素燃料・合成燃料などの新技術対応

③ 自動運転・コネクテッド化対応

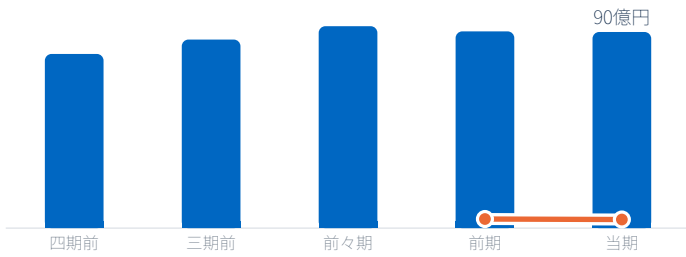
- ・ 自動運転技術進歩への対応
- ・ 車両のコネクテッド化への対応

面接で使えるポイント

- ・ 米国通商政策に対する対応が喫緊課題。グローバルな経営環境での意思決定能力を求める企業
- ・ Made in Fujinomiyaのブランド価値を世界に発信。こだわりのもの造りを通じた顧客価値創造に注力
- ・ EV・HV電動化への対応。カーボンニュートラル実現に向けた新技術開発に挑戦する企業

証券コード 7219

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
90億円営業利益率
4.4%財務健康度
61点 / 100点

将来性 曇り時々雨 / 就活偏差値 44.6（当サイト算出の参考指標）

平均年収
582万円

輸送用機器内 73位/82社

平均年齢
42.6歳

輸送用機器内 38位/83社

平均勤続
18.2年

輸送用機器内 25位/83社

女性管理職
0.0%

輸送用機器内 71位/72社

男性育休
33.3%

輸送用機器内 64位/69社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

